

No. 446

農業の話をしよう!! ······ JA月形町広報誌

まんまるはーと月形町



旬の新鮮情報

2014年11月号



11月のこよみ

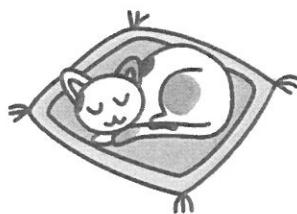
(小) 霜月 (しもごき)

寒さが厳しくなり、霜を見かけることが多くなる月です。

- 1日 【米穀年度始め】
- 3日 【文化の日】
- 7日 【立冬】 次第に冷気が深くなり、こよみの上で冬に入る日
- 9日 【全国火災予防運動】
- 19日 【農協法公布記念日】 制定67年目
- 22日 【小雪】 寒気が増し、雨が降って雪となる頃
- 23日 【勤労感謝の日】 勤労を喜び、生涯を祝いお互いに感謝する日

今月の行事予定

26日 第9回理事会



URL:<http://www.hamanasu.to/ja-moon/>

平成二十六年十一月十九日



北海道農業協同組合中央会

会長 飛田稔 章

昭和二十二年十一月十九日に農業協同組合法（農協法）が制定され、今年で六十七年目を迎えました。

戦後の混乱期を背景とした中で、農業者の協同組織の発達を通じ、農業生産力の増進と農業者の経済的・社会的地位の向上をはかり、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され農協が設立しました。

言うまでもなく、農協は「農民による農民のための組織」として発足いたしましたが、協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立った中で、相互扶助の精神のもと、農協を拠り所として幾多の困難な課題を乗り越え、組合員の経営と生活の安定並びにより良い地域社会の構築に向けた事業展開を行なながら、今日に至っています。

また、農協法は、時代の変化に即して必要な改正を重ねておりますが、農協の組織・事業を運営する基本法として、重要な位置づけ・役割を担つ

ています。

このような経過の中、現在、規制改革の名のもと、農協組織改革に関し、各般にわたる論議がなされておりますが、農協法公布記念日を契機に、改めて農協が果たす社会的意義と役割について思いをはせ、共通認識を深める必要があります。

かかる状況のもと、JAグループ北海道はその時々の国の農業政策を実践してきたという自負のもと、これまでの事業を再評価し、改めて組合員の皆様の多様な意見を把握するべく組織討議を実施いたしました。

一方、日本の将来に関する重要課題であるTPP交渉については、依然として十分な情報開示がなされていない中、各段階の交渉が進められております。

これらの取組みをもとに、今般、「JAグループ北海道改革プラン」実行計画指針」としてとりまとめ、今後、その内容を踏まえ、JA・連合会・中央会は具体的な事業展開をはかることとしています。

「組合員の所得向上を通じた持続可能な本道農業の実現」と「農村地域の活性化を通じた豊かな地域社会の実現」をはかるべく、改めてJAグ

ループが総力を結集し、国民各層の理解と共感を得ながら、改革プランにもとづく事業展開を積極的に推進していくことが重要であります。

新たな動きとして、先般、傘下組合員十億人から成る国際協同組合同盟（ICA）が農協改革に関する声明をまとめました。

声明では、「二〇一四年が国連の国際

家族農業年として定められている中、今般の日本政府の農協組織改革案は、農家による協同組織の結束と繁栄を脅かすものである」旨の懸念が示されています。

日本の農協組織に対しても、国際的な組織から力強いメッセージが発信されており、自らの組織は自らの意

志で運営し発展させていくという信念と覚悟が肝要であるとの思いを新たにするものであります。

一方、日本の将来に関する重要課題であるTPP交渉については、依然として十分な情報開示がなされていない中、各段階の交渉が進められております。

今後の動向は不透明かつ予断を許さない情勢にあります。が、農畜産物の関税撤廃のみならず、ルール改定や規制撤廃を通じ、国民生活に大きな影響を及ぼしかねない危険な交渉であるとの認識に立ち、改めて国会決議の順守を強く求めるとともに、

国民理解の醸成に向けた活動を展開していく所存です。

農業・JAをとりまく情勢は、依然

として激動しておりますが、我々の理解と共感を得ながら、改革プランにもとづく事業展開を積極的に推進していくことが重要であります。先人達も、英知と力を結集し、その時々の困難な状況を乗り越えてきました。一つの時代にあっても共通して言えることは、食料は命に直結するものであり、生活に欠かすことができない極めて重要な位置づけにあるということです。

世界的に見ても、将来、人口増加とともに食料需給の逼迫が現実的な問題となっている中、農業というものを競争原理主義一辺倒で捉えるではなく、それぞれの国・地域における多様な農業の共存をはかり、持続可能な生命産業としてどう発展させていくかという、大局的な視点で捉えることが極めて重要であります。

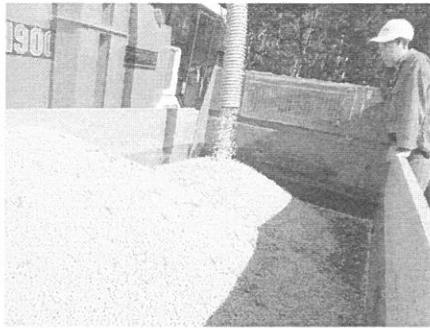
我々、農業者・JAグループは、農業という生命産業に携わっているという責任感と自負心を持ち、併せて、農業・JAに対する国民の理解と共感を得る不斷の努力を行いながら、先代が長年かけて築きあげてきた本道農業並びに農業協同組合の礎をさらに発展させ、後世にしつかり継承できるよう、共に頑張ろうではありませんか。

今後とも、本道農業並びにJAがますます発展することを心より祈念し、農協法公布記念日にあたつてのご挨拶いたします。

大豆の収穫作業及び豆工房操業開始



月ヶ岡 黒宮農園株



十月上旬より大豆の収穫作業が始まりました。今年度の大生産者は五十三戸、面積約三百三十haで、トヨムスメやユキホマレを中心に行われております。

一方、豆工房の受け入れ及び調整については十月十日より操業を開始し、粒選別機や風選機をラインとした作業が来年一月まで続く見込みとなっています。

空知農協青年部南部ブロック スポーツ大会 開催



十月十二日、当農協青年部（佐藤達也部長）は栗沢B&G海洋センターにて開催された空知農協青年部南部ブロック主催親睦スポーツ大会へ参加されました。

他農協青年部は二チーム編成で参加している中、当農協青年部は当日二チーム編成で試合に臨み二年間優勝を收めておりましたが、今年度に於いては惜しくも優勝を逃す結果となりました。

当農協職員対象講習会 『防犯訓練』 実施



当農協（水口裕行組合長）は十七日、当農協大會議室にて岩見沢警察署生活安全課警部補伊藤氏をお招きし、平成二十六年度全国地域安全運動の一環として防犯訓練を実施されました。

犯罪を未然に、又は目の当たりにした場合に備え、防犯に関する知識を職員一人一人が身に付けるため、実践訓練形式で講義を受けました。

訃報



去る九月三十日、月形町農協元代表監事山田規殿（満八十九歳）が御逝去されました。

謹んでお悔やみ申し上げますとともに心よりご冥福をお祈りいたします。





夏に協力頂いた著名簿を小泉副大臣へ提出



こんにちは農連です。

中央行動

月形町農民連盟(田畠豊委員長)は10月9日から10日に亘り、JA組織や農業委員会等についての『農業改革対策』、並びに需給や経営所得安定対策等についての『緊急米対策』に関する中央行動を実施されました。

当日は、山田としお参議院議員、小川勝也参議院議員、徳永エリ参議院議員を始めとした国会議員及び農林水産省職員との意見交換や、道内選出国会議員への要請行動及び著名簿を提出されたほか、北海道の今年の状況や府県との違い等について説明されました。



Photo News

○おもちゃかぼちゃ

平成26年度のおもちゃかぼちゃの出荷が開始されました。



J A月形町 広報誌をご愛読の皆様へ

スカイマーク直行チャーター便で行く!!



2015年
1月27日~30日
4日間

東洋海と廻しの楽園

空知管内JA発着! 南国リゾートでふれあいの旅!

宮古諸島5島めぐりと沖縄本島

■旅のポイント■

お問い合わせはお電話にてお問い合わせ下さい。

①新千歳空港初! スカイマークチャーター便にて南国宮古島へひとつひ!!

★通常定期便利用(乗継時間含む)で約7時間の所用時間がなんと約5時間で到着

③宮古島のご宿泊ホテルはリゾートホテルをご用意致します!!

★窓から海が見えるお部屋を拠点に島内をお楽しみ下さい。

★更には日本最南端・最西端の天然温泉シギラ黄金温泉の入浴チケット付き

⑤沖縄イベントも盛りだくさん!!

★1日目ご夕食時には島唄や三味線でのショータイムをお楽しみ下さい

⑦新千歳までは往復送迎バス付きです!!

②宮古島逗泊なのでゆったりと島内観光をお楽しみいただけます!!

★見所満載、南国の楽園をごゆっくりお楽しみ下さい!!

④那覇市内のホテルは国際通りから徒歩圏内のホテルをご用意致します!!

★ホテルロイヤルオリエンまたはホテルサン沖縄またはホテルロコアナハ

⑥充実の全食事・観光付きの安心プランです!!

お問い合わせのツアーやこの広告ではお申込みを受け付けておりません。パンフレットの請求は当社下記店舗までご請求下さい。

北洋銀行金沢支店

TOUJ株式会社 農協観光 担当者:坪・天野・谷口・吉村
〒068-0025 岩見沢市5条西5丁目空知農業会館内 TEL(0126)22-1283
FAX(0126)22-1273

ボンド保証会員

岩見沢市公認会員

会員

会員

営業時間 平日9:00~17:30(土日/祝日休み)

●旅行出発日

平成27年1月27日(火)出発 3泊4日

●ご旅行代金 (2名様1室 お一人様/税込)

169,000円

※お一人部屋追加代金/24,000円(3泊分)

「税を考える週間」
11月11日(火)~17日(月)

テーマ：「税の役割と税務署の仕事」

～「税を考える週間」とは～

国税庁では、国民の皆様に租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めていただくため、1年を通じて租税に関する啓発活動を行っていますが、毎年11月11日から11月17日を「税を考える週間」として、集中的に様々な広報広聴施策を実施しています。

平成26年の「税を考える週間」は、テーマを「税の役割と税務署の仕事」とし、以下のとおり実施します。

1. インターネットを活用した広報

○国税庁の取組等を紹介するコーナーを更新

国税庁ホームページ内の「ご紹介します 税の役割と税務署の仕事」を「税を考える週間」の開催に合わせて更新します。

また、スマートフォン版も更新します。

・動画で見る税務署の仕事

調査や徴収などの業務をドラマ仕立てで紹介します。

・イラストやグラフで見る税の役割と税務署の仕事

国税庁の取組等を分かりやすく最新のデータで紹介します。

○ツイッターの活用

「税を考える週間」の開催に合わせて各種情報を提供します。

(YouTube の国税庁動画チャンネルや、国税庁ホームページのインターネット番組「Web-TAX-TV」などの情報を発信します。)

2. 講演会の実施や関係民間団体等の連携

職員による講演会や、関係民間団体、地方公共団体等と連携して、イベントや作品展などを実施します。

～税の役割や国税庁のICT化・国際化に対する諸施策について紹介します～

ICT化を通じた納税環境の整備

国税庁では、申告・納税における納税者の利便性の向上を図るために、ICT化を通じた納税環境の整備を進めています。

具体的には、「確定申告書等作成コーナー」や「e-Tax」の改善のほか、国税庁ホームページにより、納税者が適正に申告・納税が行えるよう納税の意義や税法の知識、手続等について様々な情報提供を行っています。

また、ダイレクト納付、インターネット/バンキング等を利用した電子納税といった多様な納付手段を導入しています。

国税電子申告・納税システム (e-Tax)

自宅や事務所などからインターネットを利用して、

- 1 所得税及び復興特別所得税、消費税及び地方消費税、法人税及び復興特別法人税、贈与税、酒税及び印紙税の申告
- 2 全税目の納税
- 3 申請・届出等

の各種手続をすることができます。

また、平成26年6月からスマートフォン等で一部の手続等についてe-Taxをご利用いただけます。

税の役割

国や地方公共団体は、国民の生活に欠かすことのできない公共サービスを提供するため、様々な行政活動を行っており、その活動のために必要な経費を賄う財源が「税金」です。

国税の多くは、納税者自らが税務署へ所得などの申告を行うことにより税額を確定させ、この確定した税額を納税者が自ら納付する「申告納税制度」を採用しています。この申告納税制度が適正に機能するためには、第一に納税者が高い納税意識を持ち、憲法・法律に定められた納税義務を自発的に履行することが必要です。

国税庁では、この納税義務の履行を適正かつ円滑に実現するため、様々な納税者サービスの充実を図っています。

国際的な取引への対応

国税庁では、国際的な取引への対応として、国際的租税回避への対応をはじめとした適正・公平な課税の実現のための取組、国際的な二重課税の防止等のための相互協議、租税条約等に基づく情報交換を行っています。

また、国外財産の適正な課税に資するため、平成26年1月から「国外財産調書」の提出が義務付けられました。

税に関する情報は国税庁ホームページへ www.nta.go.jp

e-Taxに関する情報はe-Taxホームページへ www.e-tax.nta.go.jp

e-Taxの操作に関するお問い合わせはe-Tax・作成コーナーヘルプデスクへ TEL:0570-01-5901

理事会だより

第九回 理事会議案

(十月)十四日開催開催

報告第一号

向について

報告第二号

平成二十六年九月末現在組合員の動
向について

報告第三号

平成二十六年九月末現在財務状況
について

報告第四号

実績対比について

付議第一号

農地流動化特別対策資金の貸付について

付議第二号

購買業務規程の一部改正について

付議第三号

組合員規程(別表)の一部改正について

付議第四号

出資金減口及び持分譲渡の承認について

付議第六号

理事に対する貸付について

こんにちは農民連盟 -10月-

2日 盟友山田啓一氏家族葬儀参列
書記長

6日 盟友西山昭氏家族葬儀参列
農政理事

9日 盟友岩村和男氏葬儀参列
委員長

9日~10日 緊急米対策中央行動 書記長

14日 菊池麗雄氏葬儀参列
石森常任委員

15日 第4回拡大執行委員会 四役

22日 役員会 四役



農協文庫 今月号 新刊のお知らせ

今月の農協文庫の新刊をお知らせします。



販取り・貸出しを行っていますので、詳しくは、営農推進課までご連絡下さい。

育てて楽しい 食べておいしい 菜園生活



2014年 冬号

家庭菜園雑誌
やさい畑

家庭菜園雑誌『やさい畑』冬号は、冬でも野菜づくりをするために役立つ情報が満載です! 特別企画では、家庭菜園でありがちな思い込みや勘違いを集め、間違いの理由と正しいやり方を超立体的イラストでわかりやすく解説。

料理レシピ本大賞<料理部門・準大賞>



決定版

おいしい和食の会編

和のおかず

ささっと作れる簡単和食も、しっかり覚えたい定番の味もこの一冊におまかせ!

「ばあば」こと鈴木登紀子さんが教える人気の定番料理から、手軽に作れるスピードおかずまで、きちんと身につく和食レシピ377品を紹介。